

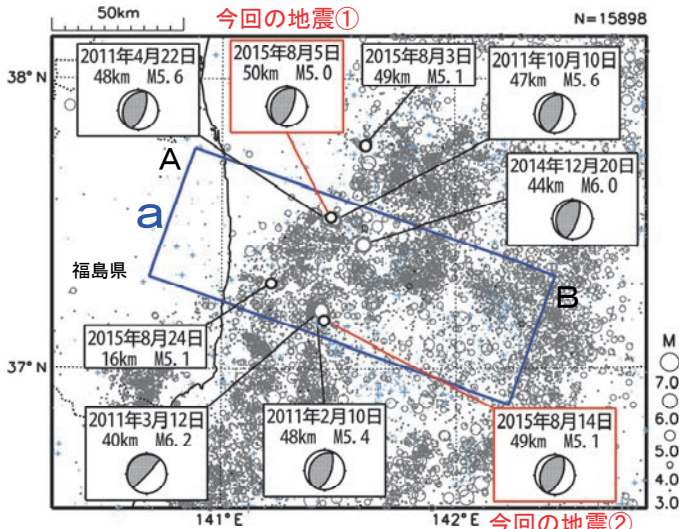
## 8 月 5 日、14 日 福島県沖の地震

震央分布図  
(1997 年 10 月 1 日～2015 年 8 月 31 日、  
深さ 0～120km、 $M \geq 3.0$ )

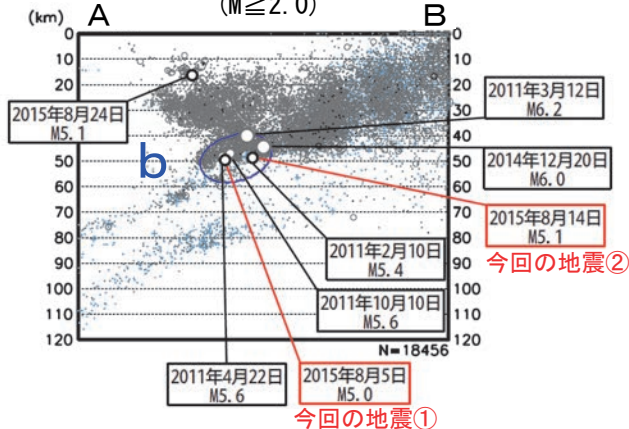
東北地方太平洋沖地震以前に発生した地震を+  
東北地方太平洋沖地震以降に発生した地震を薄い○

2015 年 8 月の地震を濃い○で表示

図中の発震機構は CMT 解

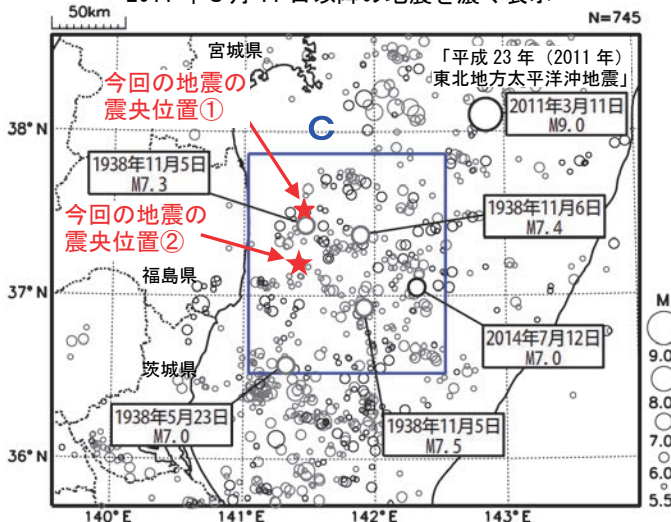


領域 a 内の断面図 (A-B 投影)  
( $M \geq 2.0$ )



震央分布図  
(1923 年 1 月 1 日～2015 年 8 月 31 日、  
深さ 0～120km、 $M \geq 5.5$ )

2011 年 3 月 11 日以降の地震を濃く表示

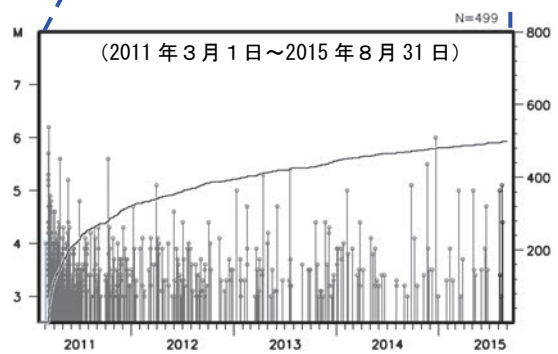
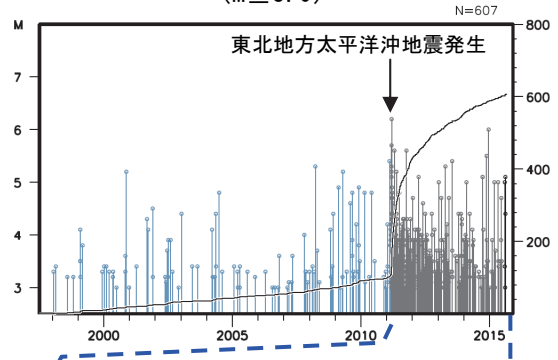


2015 年 8 月 5 日 20 時 56 分に福島県沖の深さ 50km で M5.0 の地震（最大震度 3、①）が発生した。また、2015 年 8 月 14 日 05 時 13 分に福島県沖の深さ 49km で M5.1 の地震（最大震度 4、②）が発生した。これらの地震は発震機構（CMT 解）が、西北西－東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

1997 年 10 月以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近（領域 b）では、「平成 23 年（2011 年）東北地方太平洋沖地震」の発生以降、地震活動が活発化しており、M5.0 以上の地震がしばしば発生している。

1923 年 1 月以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺（領域 c）では、1938 年 11 月 5 日に M7.5 の地震が発生し、死者 1 人、負傷者 9 人、住家全壊 4 棟、半壊 29 棟などの被害が生じた。また、この地震により、宮城県花淵で 113cm（全振幅）などの津波が観測された（「日本被害地震総覧」による）。

領域 b 内の M-T 図及び回数積算図  
( $M \geq 3.0$ )



領域 c 内の M-T 図

